

I 第47週の発生動向 (2016/11/21~2016/11/27)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. 感染性胃腸炎については、青森市+東地方保健所、弘前保健所、上十三保健所管内で、定点当たり患者報告数が増加し、県全体でも第42週から増加傾向が続いています。感染性胃腸炎は、毎年冬季に最も流行しますので、今後の発生動向に注意が必要です。
3. インフルエンザの患者報告数は16人で、迅速診断キットによる型別はすべてA型でした。本県は流行シーズン入りしていませんが、全国的には既に流行シーズン入りしていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第47週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科	インフルエンザ															
小児科	RSウイルス感染症	8	1.00	7	0.78	4	0.40	2	0.40	7	1.17	1	0.25	29	0.69	-12
	咽頭結膜熱	1	0.13	4	0.44	1	0.10	3	0.60					9	0.21	-8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	16	1.78	25	2.50	2	0.40	2	0.33	3	0.75	51	1.21	-7
	感染性胃腸炎	68	8.50	74	8.22	33	3.30	15	3.00	15	2.50	25	6.25	230	5.48	26
	水痘	1	0.13	5	0.56	1	0.10	2	0.40	3	0.50			12	0.29	2
	手足口病	4	0.50	1	0.11	6	0.60			8	1.33			19	0.45	6
	伝染性紅斑	3	0.38							2	0.33			5	0.12	-5
	突発性発しん	1	0.13	6	0.67	13	1.30			4	0.67	3	0.75	27	0.64	3
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ	1	0.13	2	0.22			1	0.20					4	0.10	-5
流行性耳下腺炎	8	1.00			1	0.10	3	0.60			3	0.75	15	0.36	2	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	3	1.50											3	0.27	-4
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎	3	3.00									6	6.00	9	1.50	2
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握疾患) 第4回

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる感染症です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。普通の風邪のようにのどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。

季節性インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がります(図)。

今シーズンは、全国的には、第46週(11/14~11/20)に定点当たり患者報告数が流行開始の目安としている1.00を上回ったことから、厚生労働省がインフルエンザ流行シーズン入りを発表しました。第46週での流行シーズン入りは例年よりも早い時期の流行入りです。なお、第47週現在、青森県では流行開始には至っていませんが、全国的には既に流行シーズン入りしていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

インフルエンザの予防には、流行前のワクチン接種、マスクの着用、手洗い、加湿器などを使って適切な湿度を保つこと等が有効です。インフルエンザの症状が見られるときは、早めに医療機関を受診しましょう。

○詳しくはこちらをご覧ください → [厚生労働省 \(インフルエンザ Q&A\)](#)

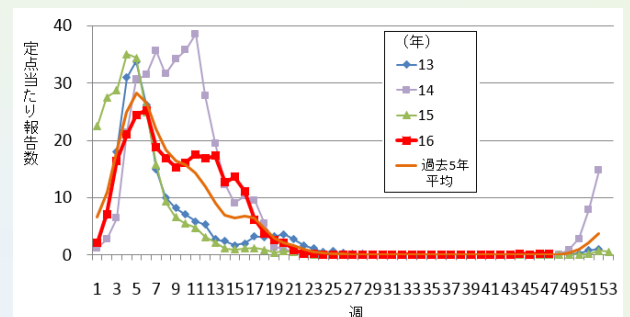


図 青森県のインフルエンザ 定点当たり報告数 (2013-2016)

Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：弘前1人 (2016年計:268人)
- ・つつが虫病(四類全数把握疾患)：八戸1人 (2016年計:9人)
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(五類全数把握疾患)：東地方+青森市1人 (2016年計:4人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2016年計:4人)

Ⅳ 病原体検出情報

※()内は、検査材料及び検体採取日です。

下気道炎患者(咽頭ぬぐい液、11/4)・・・ヒトライノウイルスA：八戸1人

無菌性髄膜炎患者(ふん便、髄液、11/5～11/7)・・・エコーウイルス6型：青森市2人

Ⅴ 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (2016年第44週～2016年第47週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
44	H28.10.31 ~ H28.11.6	腸管出血性大腸菌 感染症1人			レジオネラ症1人		
45	H28.11.7 ~ H28.11.13	梅毒1人					
46	H28.11.14 ~ H28.11.20	腸管出血性大腸菌 感染症1人	つつが虫病1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症 梅毒1人	梅毒1人 破傷風1人			
47	H28.11.21 ~ H28.11.27	クロイツフェルト・ヤ コブ病1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	つつが虫病1人			

Ⅵ 結核(二類全数把握疾患)

(2016年第44週～2016年第47週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
44	H28.10.31 ~ H28.11.6		2	2			1
45	H28.11.7 ~ H28.11.13		3	1		4	
46	H28.11.14 ~ H28.11.20		5	1	1		
47	H28.11.21 ~ H28.11.27		1				

Ⅶ 全数把握疾患発生状況 (全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2016年第1週～第46週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌感 染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコク ス症	オウム病
累積報告数	21282	9	112	3450	43	19	324	254	18	5
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイ デス症	ジカウイル ス感染症	重症熱性血 小板減少症 候群	ダニ媒介脳 炎	チクングニア 熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	3	9	57	1	13	237	317	267	10
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ 症	レプトスピラ 症	アメーバ赤 痢	ウイルス性 肝炎	カルバペネ ム耐性腸内 細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	2	5	48	8	1441	72	998	251	1365	678
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポ リジウム症	クロイツフェ ルト・ヤコブ 病	劇症型溶血 性レンサ球 菌感染症	後天性免疫 不全症候群	ジアルジア 症	侵襲性イン フルエンザ 菌感染症	侵襲性髄膜 炎菌感染症	侵襲性肺炎 球菌感染症	水痘(入院 例)	梅毒
累積報告数	13	156	442	1269	61	266	40	2261	266	3989
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類				
疾病名	播種性クリ プトコックス 症	破傷風	バンコマイシ ン耐性腸球 菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性ア シネトバク ター感染症				
累積報告数	116	116	48	121	153	32				

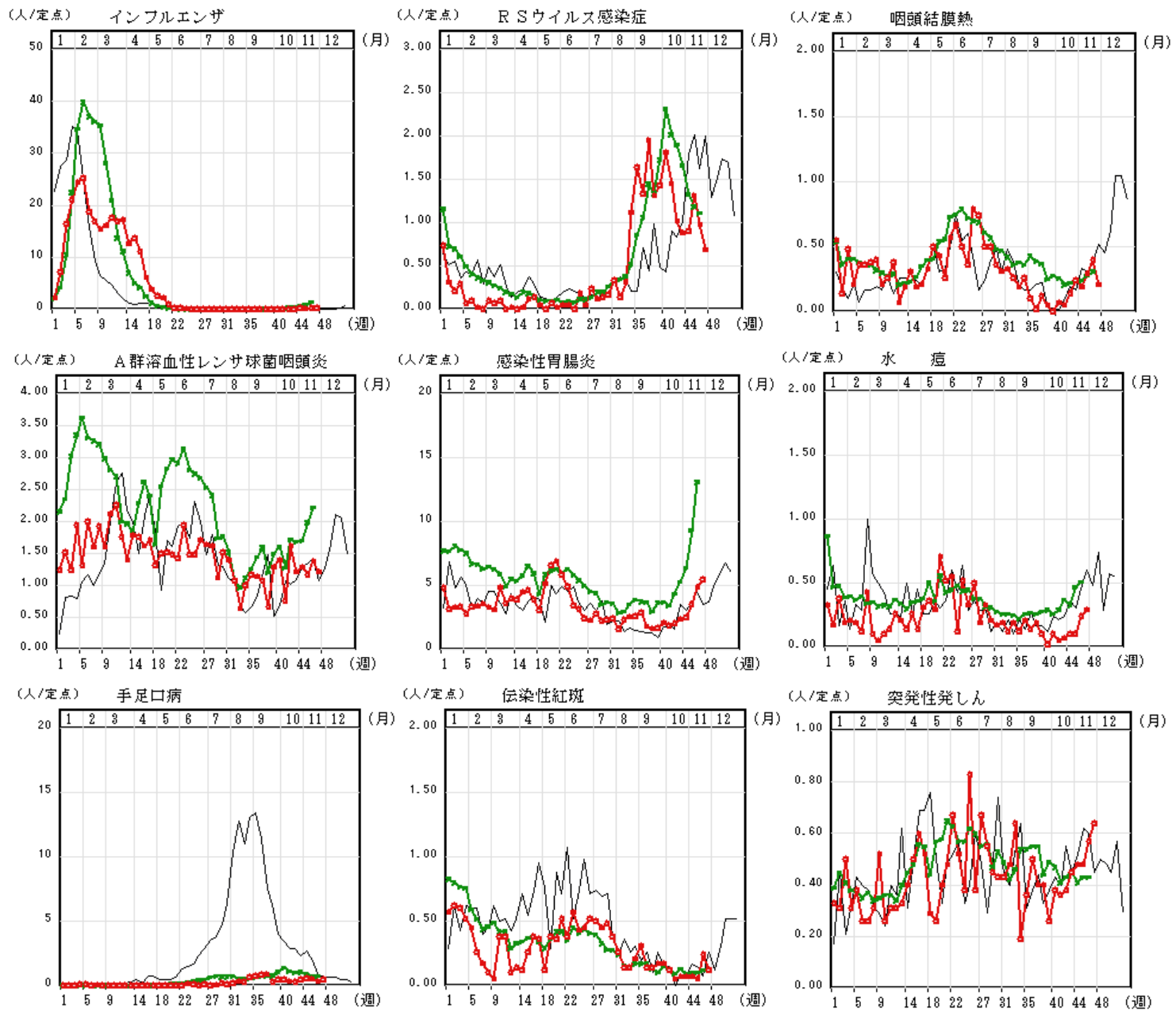
青森県 (2016年第1週～第47週累計)

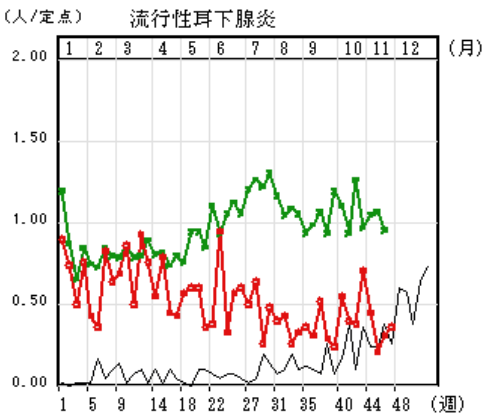
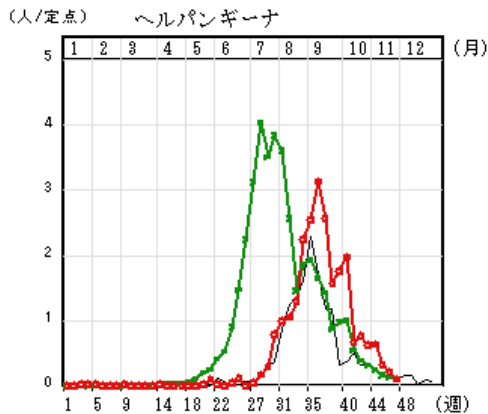
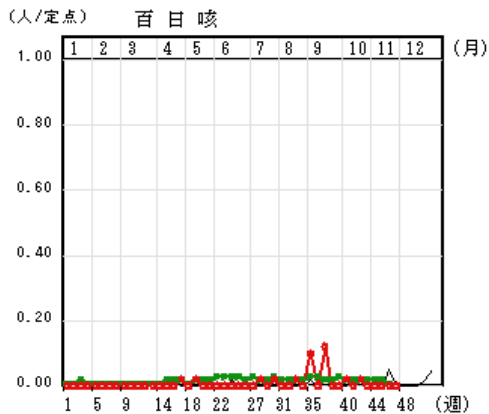
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
累積報告数	268	2	97	5	3	1	9	6	5	15

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風
累積報告数	1	4	4	3	8	3	21	2

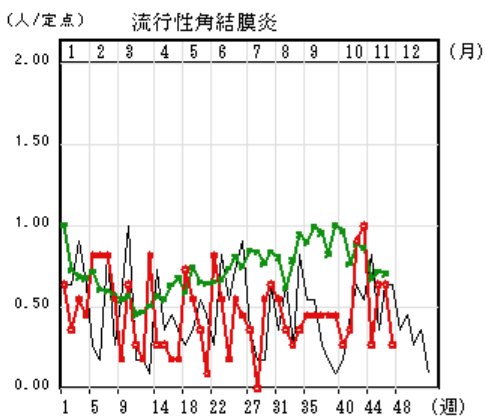
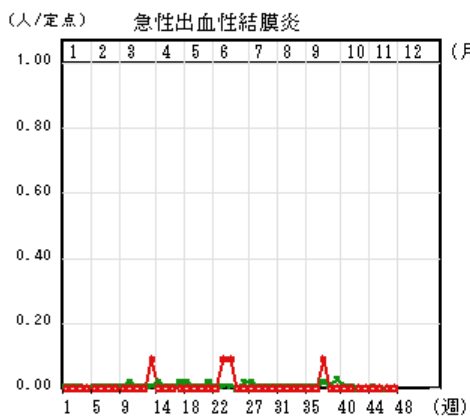
VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第47週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国

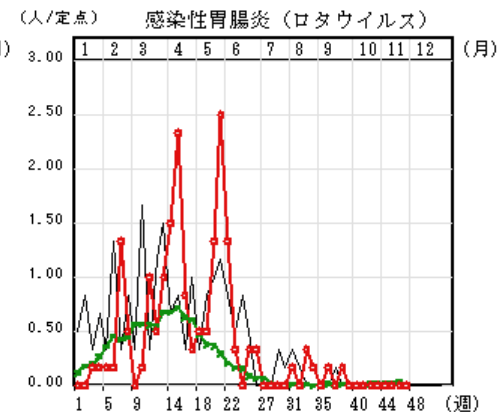
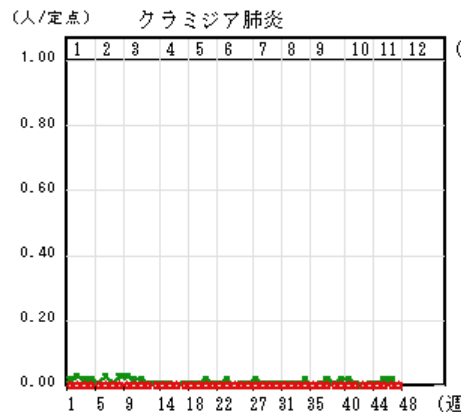
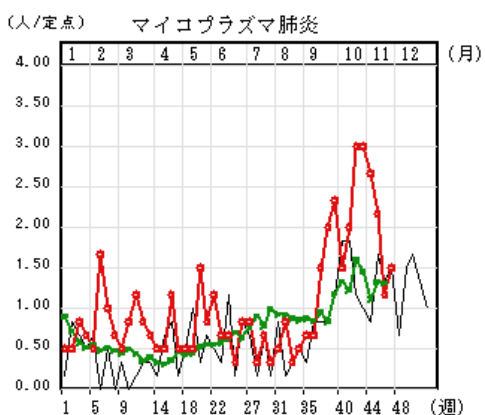
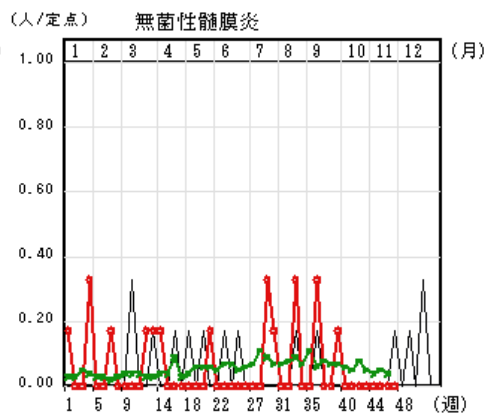
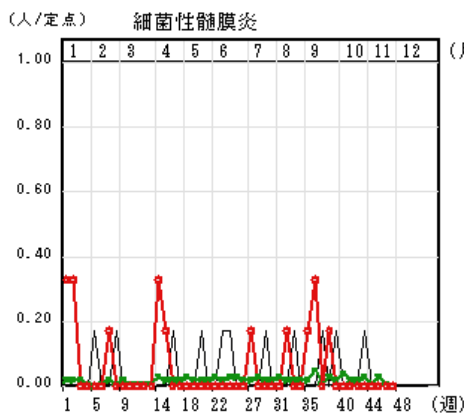




IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第47週、ただし全国は前週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第47週、ただし全国は前週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第47週

報告はありませんでした。

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-38週	39-43週	44週	45週	46週	47週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	6
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	0	0	0	23	0	0	114
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	17
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	0	0	0	23	0	0	331